

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 1 部門第 1 区分
【発行日】令和 6 年 5 月 29 日(2024.5.29)

【公開番号】特開 2024-22369(P2024-22369A)
【公開日】令和 6 年 2 月 16 日(2024.2.16)
【年通号数】公開公報(特許)2024-030
【出願番号】特願 2022-125911(P2022-125911)
【国際特許分類】

A 2 3 D 9/00(2006.01)

10

A 2 3 G 1/38(2006.01)

【F I】

A 2 3 D 9/00 5 0 0

A 2 3 G 1/38

【手続補正書】

【提出日】令和 6 年 5 月 21 日(2024.5.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

20

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の条件 (a) から (g) を満たすチョコレート用油脂組成物。

(a) 構成脂肪酸として、炭素数 14 以下の飽和脂肪酸を 25 ~ 55 質量% 含有する。

(b) 構成脂肪酸として、炭素数 16 ~ 18 の飽和脂肪酸を 30 ~ 60 質量% 含有する。

(c) 構成脂肪酸として、不飽和脂肪酸を 5 ~ 30 質量% 含有する。

(d) 構成脂肪酸中の不飽和脂肪酸の含有量に対する飽和脂肪酸の含有量の質量比が 4 . 2 ~ 5 . 5 である。

30

(e) 構成する脂肪酸残基の総炭素数が 40 ~ 48 のトリグリセリドを 50 ~ 75 質量% 含有する。

(f) 構成脂肪酸中のステアリン酸の含有量に対するパルミチン酸の含有量の質量比が 1 . 6 ~ 2 . 1 である。

(g) 構成脂肪酸中のステアリン酸の含有量に対するラウリン酸の含有量の質量比が 1 . 2 ~ 2 . 7 である。

【請求項 2】

請求項 1 に記載のチョコレート用油脂組成物を含有するチョコレート。

【請求項 3】

チョコレートに含まれる油脂中に、請求項 1 に記載のチョコレート用油脂組成物を 70 質量% 以上含有するチョコレート。

40

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

すなわち、本発明の第 1 の発明は、下記の条件 (a) から (g) を満たすチョコレート用油脂組成物。

(a) 構成脂肪酸として、炭素数 14 以下の飽和脂肪酸を 25 ~ 55 質量% 含有する。

50

- (b) 構成脂肪酸として、炭素数 16 ~ 18 の飽和脂肪酸を 30 ~ 60 質量% 含有する。
- (c) 構成脂肪酸として、不飽和脂肪酸を 5 ~ 30 質量% 含有する。
- (d) 構成脂肪酸中の不飽和脂肪酸の含有量に対する飽和脂肪酸の含有量の質量比が 4.2 ~ 5.5 である。
- (e) 構成する脂肪酸残基の総炭素数が 40 ~ 48 のトリグリセリドを 50 ~ 75 質量% 含有する。
- (f) 構成脂肪酸中のステアリン酸の含有量に対するパルミチン酸の含有量の質量比が 1.6 ~ 2.1 である。
- (g) 構成脂肪酸中のステアリン酸の含有量に対するラウリン酸の含有量の質量比が 1.2 ~ 2.7 である。

10

本発明の第2の発明は、第1の発明に記載のチョコレート用油脂組成物を含有するチョコレートである。

本発明の第3の発明は、チョコレートに含まれる油脂中に、第1の発明に記載のチョコレート用油脂組成物を70質量%以上含有するチョコレートである。

20

30

40

50